

校長室ページ

伝統を継承しつつ 更なる発展を

校訓

自主 敬愛



16代学校長 三村千秋

安佐中学校では、毎週水曜日、全校集会を行っています。

生徒は8時30分開始5分前集合をめざして登校し、3分前には体育館にほぼ集合。

チャイムが鳴る前には静かに整列が完了しています。

この全校集会は、生徒会中央執行委員のリーダーシップのもと、生徒会の呼びかけや校長先生の話等があります。

5月11日には、以下の話をしました。

皆さん、入学式、始業式後、早いもので1か月余りが過ぎました。

安佐中学校に、新しい学級に慣れましたか？

この連休は、心もからだも少し休めることができたでしょうか？

連休中、試合や競技会、イベントなどに頑張った人も多いことでしょう。

思いっきり自分のもっている力を発揮することができましたか？

校長先生も、小学校からずっとスポーツをやってきました。

自分のもっている力を100%発揮することは難しいですね。

今日は、「自分のもっている力を100%発揮すること」について話をします。

そこで、皆さん、マリナーズのイチロー選手の姿を思い浮かべてください。

どんな姿を思い浮かべますか？

バッターボックスでかっこよく構えるイチロー選手？ダッシュでナイスキャッチをするイチロー選手？
どんな姿でしょうか？

校長先生が思い浮かべるイチロー選手は、黙々とグラウンドをランニングする姿です。

とても有名な話ですが、イチロー選手は、小学校から野球を始め、誰よりも早くグラウンドに行き、からだを慣らすためにランニングして、スクワットをして、ストレッチをすることを欠かしません。道具を大切にすることも有名です。心もからだもなじませ、バッターボックスや守備に集中し、自分のもっている力を発揮するためです。

今日は、朝練から夕方まで、「しかるべきときのために100%の自分の力を発揮するため」に、日々、自分を鍛えている皆さんに5つの「イチロー選手の名言」を贈ります。

1 しっかり、準備もしていないのに目標を語る資格はない。

夢や目標を達成するには一つしか方法はない。それは小さなことを積み重ねること。

2 結果がでないとき、どういう自分でいられるか。決してあきらめない姿勢が何かを生み出すきっかけをつくる。

3 何かを達成したあとは、気持ちが抜けてしまうことが多い。だから、打った塁の上では、「次の打席が大切だ」と思っています。

4 打率ではなく、ヒットを一本増やしたいとポジティブに考えます。そう考えると、打席に立つことが楽しくなります。

5 アップの時の全力で走るとか、早く来て個人で練習するとか、そんなことは、ぼくにとっては、当たり前のことです。

100%の自分の力を発揮することは難しいですが、100%の自分の力を発揮するために準備することはできそうな気がしますね。安佐中の皆さん、頑張りましょう。

